

第四十九回帝國議會
衆議院

鑛業法中改正法律案(政府提出、貴族院送付) 委員會會議錄(筆記) 第一回

(一〇五)

委員會成立

本委員ハ大正十三年七月十五日(火曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

- 山田 又司君 中野 寅吉君
- 生方 大吉君 麓 純義君
- 千葉宮次郎君 渡邊 祐策君
- 赤間嘉之助君 佐々木文一君
- 山口 政二君

同月十六日(水曜日)午前十時五分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス
其ノ氏名左ノ如シ

- 山田 又司君 生方 大吉君
- 麓 純義君 渡邊 祐策君
- 赤間嘉之助君 佐々木文一君
- 山口 政二君

年長者渡邊祐策君投票管理者トナル

○渡邊投票管理者ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○山田委員ハ投票ヲ用キス佐々木文一君ヲ委員長ニ推薦シ理事ハ委員長ノ指名ニ一任スヘシトノ意見ヲ提出ス

○渡邊投票管理者ハ山田君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ佐々木文一君ハ委員長ニ當選シタル旨ヲ宣告ス

(佐々木文一君委員長席ニ着ク)

○佐々木委員長ハ中野寅吉君ヲ理事ニ指名シ引續

キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告ス

會議

出席政府委員左ノ如シ

- 社會局長官 池田 宏君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

- 內務省社會局第一部監督課長 吉坂 俊藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鑛業法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

(以下速記)

○佐々木委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、質問ニ入リマス

○赤間委員 本案ハ條文ヲ見レバ極ク簡單ナ問題デゴザイマスケレドモ、此改正ノ結果及ボス影響ハ餘程重大ナルモノガアルト思ヒマス、政府カラ參考ニ御出シニナッテ居リマス書類ヲ見マスト、工場法第十五條改正ノ結果、是ト相伴フヤウニト云フコトニナッテ居リマスガ、炭坑ノ鑛夫ト一般製造工業等ノ工場ノ工夫トハ餘程生活狀態ニ付テモ違フ所ガアリ、總テノ慣習等ニ付テモ違フ所ガアルト思ヒマス、又同ジ石炭坑ト申シマシテモ九州地方ノ石炭坑ト中國筋ノ石炭坑ト更ニ常磐地方ノ石炭坑ト北海道ノ石炭坑トハ餘程趣ノ違フ所ガアルト思ヒマス、一般工場ニ於テモ工場ノ種類或ハ地方ニ依ッテ趣ガ違ヒマスガ、政府當局ノ御方々ハ斯ウ云フ各地ノ狀況ヲ能ク御調ニナリマシテ御

提案ニナッタノデゴザイマセウカ、第一此九州地方ノ炭坑ヲ見マスト、炭坑ノ鑛夫ナル者ハ納屋生活ヲ致シテ居ルノガ多ウゴザイマス、其納屋ニハ炭坑直轄ノ納屋ガアリ、或ハ納屋頭ト云フモノヲ置イテ、納屋頭制度ト云フヤリ方モアリマス、概シテ此鑛夫ノ間ニハ親分子分ト云フヤウナ關係ガアッテ所謂親分ニ依ッテ生活ラシテ居ル鑛夫ガ大分アルノデアリマス、今度ノ改正法ノ通りニ致シマスレバ、是等ノ場合ニ於テ「本人又ハ其ノ遺族者若ハ本人ノ死亡當時其ノ收入ニ依リ生計ヲ維持シタル者ヲ扶助スヘシ」ト云フコトニナッテ居リマスノデ、親分ノ所ニ親分ノ厄介ニナッテ生計ヲシテ居ル者ガアル、ソレハ所謂親分ニ依ッテ違ヒマスルガ、三人賄ッテ居ルモノモアリマスレバ五人賄ッテ居ル者モアルシ或ハ十人賄ッテ居ル者モアルカモ知レマセヌ、納屋頭ノ制度ノ所ノ納屋ニ行ッテ見マスト云フト、仕事ラシテ居ナイデ遊ンデ居ル人ガゴロ／＼シテ居ル、サウシテ納屋頭ノ厄介ニナッテ生活ラシテ居ルト云フノガ大分アリマスガ、此通りニ改正致シマスト本人ノ死亡當時其收入ニ依ッテ生計ヲ維持シタル者ヲ保障シナケレバナラヌコトニナッテ、所謂子分ヲ養ッテ居ル人ハ其子分ニ向ッテ扶助ラシナケレバナラヌヤウナ結果ニナラウト思ヒマス、先ヅ此點ニ就テ政府當局ニ御尋ヲ致シマス

○池田政府委員 御答ヲ申上ゲマス、鑛夫ノ生活

狀態或ハ慣習ノ如キモノガ、普通ノ工場勞働者ト違フシ、又地方別ニ依ッテ是等ノモノガ非常ナ相違ガアルヤウニ思フ、工場ノ種類性質等ニ依ッテモ差別ガアルト同ジヤウニ、殊ニ鑛業勞働者ニ於テハ左様ナ差別ガアルト思フガ、サウ云フ點ニ付テハ各地方ヲ能ク見テ斯ウ云フヤウナ案ヲ提案シタノデアアルカト云フノ御尋ニ對シマシテハ、社會局トシマシテハ監督官ノ制度ヲ持ッテ居リマシテ、監督官ノ中ニハ事務官モ居リマスレバ、技師モ居リマスシ、又地方廳ニモ此監督ニ從事シマスル技師ナリ事務官等モ配置シテ居リマス、其等ノ者ガ常ニ十分ノ視察ヲ遂グマシテ、其等ノ調査ノ結果常ニ斯様ナ點ニ就テ立法上ノ手段ヲ要スルモノガアレバ、其手段ヲ怠ラズニ執ルト云フノ制度ニナッテ居リマスノデ、此點ヲ先ヅ以テ御了解ヲ願ッテ置キタイト考ヘマス、ソレカラ只今納屋生活ト云フヤウナ事ニ關聯シテ、此立法ヲ通過スル曉ニ於テハ、或ハ親分デアルトカ云フヤウナモノニ對シテモ、扶助ノ義務ヲ鑛業權者ガ持ツヤウニナルノデハナイカト云フ御心配ニ基イテノ御質問デアッタヤウニ考ヘラレマスガ、此死亡當時ニ生計ヲ維持シタ者ト申シマスモノノ範圍ハ、是ハ命令ヲ以テ定メルコトニナッテ居リマス、此命令ハ恰モ工場法ノ第十五條ニ相當シテ命令ト同ジヤウナ内容ニスル積ニシテ居リマス、且又此法律ノ文面カラ考ヘテ見マスレバ、法律關係ニ於テハ遺族ト申スコトモ出來ズ、即チ扶養ノ法律上ノ義務ナシト雖モ、事實ニ於テ夫婦ノ關係ヲ營ンデ居ル内縁ノ關係ニアルト云フヤウナ者デアリマスレバ、

全ク其夫ノ收入ニ依ッテ其生計ヲ辛ウジテ維持シテ居ルト云フヤウナ關係ニアリマスノデ、此様ナ事實ノ關係ニアル者ハ單純ニ法律上ノ夫婦關係ニアルト云フ者ノミヲ見テ、ソレト事實關係ニ於テハ全ク同ジ關係ニアルヤウナ者ヲ度外視スルト云フコトハ不相當ナリト認メマシテ、工場法ノ十五條ニ伴フ命令ニ於キマシテモ、此意味ヲ明シマシテ、内縁ノ關係ニアル者ノミヲ指スト云フコトニシテ居リマス、鑛業法ノ八十條ノ改正ニ伴ヒマスル命令モ、同様ニ内縁ノ關係ニアル者ノミヲ以テ此死亡當時ニ其收入ニ依ッテ生計ヲ維持シタ者ノ範圍ト致ス積デ居リマスノデ、只今御質問ニ相成リマシタヤウナ者ニ對シテハ、扶助ノ必要ナイ事ト御承知ヲ願ヒマス

○赤間委員 只今ノ御説明ニ依リマスレバ、主ニ内縁ノ關係ノ者ノミヲ規定スルト云フコトデゴザイマスカラ、ソレナラバ先ヅ差支ハナイト思ヒマスガ、現行鑛業法ノ八十條ニハ「鑛夫自己ノ重大ナル過去ニ因ラズシテ」ト云フコトニ書イテアッタノデゴザイマス、今度ノ改正法ニハ自己ノ重大ナル過去ト云フコトヲ全ク取り除ケテシマッテ居リマス、命令デサウ云フ範圍モ或ハ規定セラレマスカ知レマセヌケレドモ、一般工場ト異ル所ハ、石炭坑邊リデハ舊坑……以前石炭ヲ採掘シテ居ッテ、既ニ廢坑ニ屬シテ居ルモノガ往々ニゴザイマス、其廢坑ニハ惡水ガ一杯溜ッテ居ル、其隣接ノ地區カラ採掘スル場合ニ於テハ、往々ニシテ舊坑ニ掘當テ、其舊坑ノ濁水ガ一時ニ流れ出シテ來テ、採掘シテ居ル所ノ鑛夫ハ勿論、他ノ鑛夫ノ生命ヲ

モ失フヤウナ場合モ往々ニシテゴザイマス、是等ニ付テハ炭坑ノ方デハ常ニ注意ヲシテ、舊坑ニ近イ所ニ採掘スル場合ニハ、小ザイ「ボート」ヲ以テ舊坑ノ方面ニ向ッテ試錘ノヤウナコトヲヤッテ、或ハ近クニ舊坑ガアッテ、水ガ出ハシナイカト云フヤウナコトヲ注意ヲサセルコトニシテ、監督者ノ方デモ嚴重ニ鑛夫ニ命ジテ注意ヲ致シテ居リマス、ケレドモ知識ノ淺薄ナル所ノ鑛夫ハ其注意ノアルニ拘ラズ、ソレダケノ事ヲシナイデドシ、仕事ヲシテ行ク、其爲ニ不測ノ損害ヲ被リ、多數ノ人命ヲ損スルト云フコトハ往々ニシテゴザイマス、サウ云フ場合ハ鑛夫ノ重大ナル過失デアルト考ヘテ居リマス、又瓦斯ノ爆發、是ハ北海道邊リノ炭坑デハ餘程多イヤウデゴザイマスシ、九州地方ノ炭坑ニモ瓦斯ノ爆發ニ依ッテ何百人ト云フ從業者ノ生命ヲ失ウタコトモゴザイマス、此瓦斯ノ爆發、或ハ此參考書ニ在ル所ノ炭塵ノ爆發、斯ウ云フコトニ付テハ餘程注意ヲ致シマシテ、坑内ニ提ゲテ入ル安全燈、所謂「ラムプ」如キモ決シテ坑内デハ蓋ヲ開ケナイヤウニ、若シ坑内デ安全燈ノ蓋ヲ開ケレバ、ソレカラ直ニ瓦斯ニ火ガ付イテ、一發ニシテ何百人ノ人ヲ殺スト云フヤウナ結果ヲ生ジマスシ、又坑内ニ入ル鑛夫ニ對シテハ嚴重ニ煙草ヲ坑内デ喫フコトヲ禁ジテ居リマス、燐寸ノ携帶ヲ許サスト云フコトニ致シテ居リマスケレドモ、坑内ニ於テ休業時間ノ間ニハ矢張煙草ヲ喫ヒタガッテ、隠シテ持ッテ行クト云フヤウナコトガ往々ニシテアル、或ハ燐寸ヲ擦ッテ煙草ヲ喫ヒ、或ハ安全燈ノ蓋ヲ開ケテ煙草ヲ喫フト云フヤウナ爲

ニ、瓦斯ノ爆發ヲ來シタコトハ往々ニゴザイマスガ、是ハ一二例ニ過ギマセヌガ、斯様ナ重大ナル過失ニ因テ本人ハ勿論、他人ノ生命ヲ失ハシムルト云フヤウナコトガアル、ソレガ爲ニ鑛業權者ノ被ル所ノ損害モ莫大ナモノガゴザイマス、斯様ナル重大ナル鑛夫自己ノ過失ニ付テハ、法律ノ上カラハ當然扶助ノ規定ノ範圍内ニ置カナイコトニシナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、ソレヲ折角現行法ニハ「自己ノ重大ナル過失ニ因ラスシテ」ト云フ明文ノアルニ拘ラズ、此條文ヲ取り除ケテシマフト云フコトハ如何ナル御考デゴザイマセウカ、一言御説明ヲ願ヒタイと思ヒマス

○池田政府委員 段々ニ具體的ノ例ヲ擧ゲテノ御質問デゴザイマシタガ、御話ノ如クニ或ハ廢坑等ノアツタガ爲ニ、十分ノ注意ヲ缺キマシテ、遂ニ非常ノ場合ニ際會スルト云フヤウナ不幸ノ事モアルヤウデアリマスルシ、或ハ瓦斯ノ爆發ト云フヤウナコトモアルヤウデアリマスルガ、是等ニ付キマシテハ丁度只今御指摘ニ相成リマシタガ、ソレハ先程差上ゲデアリマスル災害統計ニ依ッテ御覽ノ通りデアリマシテ、無論サウ云フヤウナ事實モアルヤウデアリマスルガ、斯様ナ事實ニ依ル傷害ノ例ヨリモ、他ノ場合カラ生ジテ來マスル業務上ノ傷害ノ例ノ方ガ遙ニ多イヤウニ考ヘマスルガ、其數ガドテラノ方ガ多イカト云フヤウナコトハ別ト致シマシテ、大體鑛夫ノ業務上ニ於ケル過失ニ對シマシテハ、勞務扶助規則ノ方ニ於キマシテ、鑛夫ノ勞役ニ對シテ色々ノ取締ヲスルノ道ガ開イテアリマスル、而シテソレニ對シテハ制裁ヲスル

規定ヲ設ケルコトガ出來ルヤウニナッテ居ル譯デアリマスルシ、ソレ等ニ依ッテ十分ニ鑛夫ノ過失ナキヲ期スル譯デアリマス、尙ホ其上ニ更ニ鑛業警察ガ働キマシテ、斯様ナ點ニ付キマシテハ常ニ坑夫ニ間違ヒノナキコト、又鑛業權者ニ於キマシテモ不注意ノナイコトヲ期シテ居ル譯デアリマス、即チ左様ニシテ災害ナカラシムルニ全力ヲ用キテ居ルヤウナ次第デアリマス、併シナガラ左様ニ相當ノ制裁ヲ以テ過失ナキヲ期シ、又鑛業警察ノ働キヲ鋭敏ニシ、鑛業權者ガ十分ニ注意ヲ致シマシテモ、時ニ過ナキヲ保證シ難イ譯デアリマスルガ、併シ左様ナ場合ニ於キマシテ、ソレガ明ニ鑛夫ノ重大ナル過失ニ起因スルモノデアリ、而シテソレガ傷害ヲ起サシメタト云フヤウナ場合デアリマスルナラバ、現行保險法ノ六十一條ノ規定ニアリマスルガ如クニ、業務上ノ指揮監督ニ從ハナイガ爲ニ傷害ヲ生ゼシメタト云フヤウナコトデアリマスルナラバ、ソレニ對シマシテハ傷害手當金ノ全部、又ハ一部ヲ支給セザルコトヲ得ルト云フヤウナ規定モ設ケマシテ、健康保險法トノ間ニハ權衡ヲ取ルヤウニシタイト考ヘテ居リマス、是ハ命令デ以テ定メタイ積リデアリマス、唯ニ業務上ノ傷害或ハ死亡ト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、近來ノ立法令ハ御案内ノ通りニ段々ニ過失ノ有ル無シト云フコトハ間ハナイヤウナコトニナッテ來テ居リマスルシ、又實際問題トシマシテモ、此重大ナル過失ガアツタ場合ニハ、之ヲ以テ扶助ノ原因ト看做サナイト云フコトニシテ置キマスルト、常ニ此重大ナル過失デアッタカドウデアアルカト云

フヤウナ點ニ付キマシテ、隨分ト爭端ガ繁ク起ルノデアリマシテ、御手許ニ或ハ統計ノ數字ヲ以テ差上ゲテアルカドウカハ存ジマセヌガ、段々斯様ナル場合ニ於キマシテ、鑛務署長ノ審査ヲ求メマシヤウナ場合モ多クアリマス、其爲ニ扶助ノ時機ヲ失スルト云フヤウナコトモアルノデアリマス、然ニ此工夫死亡ノ場合ノ如キニ於テハ、是ハ全ク生活問題デアリマス、生活ノ根據ニ關スル問題デアリマスカラ、斯様ナ場合ニ於テハ、成ベク重過失ガアツタカナイカト云フ事ヲ問フガ爲ニ、手續上ノ煩累ノ爲ニ扶助ヲ受クル望ヲ果サシメナカッタトカ、或ハソレニ對シテ困難ナラシメルト云フコトハ、是ハ政策ノ上カラ考ヘテモ非常ニ忍ビナイ所デアリマスルシ、又鑛夫ニナル者ニ對シマシテモ左様ナ點ニ於テ一ツノ安心ヲ與ヘテ置キマスルコトハ、鑛業權者ガ鑛夫ヲ備フト云フヤウナ場合ニ於テモ、安心シテ其仕事ニ從事シ、隨テ鑛業ノ能率ヲ増進スルト云フヤウナコトニモ相成ラウカト思ヒマス、是ハ鑛夫全體ノ上カラ申シマシテモ、勞働者保護ノ政策ノ上カラ申シマシテモ、斯様ナ近代ノ立法ニ從ッテ、且又一面ニ於テハ工場法ノ關係ト之ヲ同様ニ見テ、重大ナル過失ト云フヤウナル言葉ヲ除クコトハ何レノ點カラ見テ必要デアルト考ヘマシテ、斯ウ云フヤウナ發案ヲ致シタ譯デアリマス

○山口委員 只今政府委員ノ御説明ニ依リマスルト、此改正案提案ノ理由ハ主トシテ文書ノ上ニ於テハ、改正工場法トノ權衡ヲ保ツト云フ風ニ諒解致シテ居リマシタノデアリマスガ、尙ホ其上ニ現

行ノ鑛業法ニハ何等カノ缺陷ガアル、缺陷ヲ補フ爲ニモ尙ホ此改正案ヲ提出サレタト云フ風ニ解釋シテ宜シイノデアリマス、ソレガ第一點デアリマス、モウ一ツハ現行法ニ若シ實施ノ成績ニ鑑ミテ缺陷ガアリマシクナラバ、ソレハ主トシテドウ云フ點デアリマセウカ、ソレカラ尙ホ工場法トノ權衡ヲ保ツト云フ提案ノ理由ニ付キマシテ、工場法ニ付テハ——形式的ノ議論デアリマスガ、「勅令ノ定ムル所ニ依リ」トアリ、一方ハ「命令ニ定ムル所ニ依ル」ト區別致シテアリマスレドモ、是ハ特ニ兩方違テ居ル理由ガアリマセウカ、モウ一ツハ此改正法實施ノ影響ニ鑑ミテ見マスルト、赤間君ノ御質問ニモアツト考ヘマスルガ、今ノ御説明ニ依リマスルト、重大ナル過失ト云フ文句ヲ削ルケレドモ、命令ノ定ムル所ニ依テ其等ノ事ハ考慮サレルヤウニ聽キマシタガ、若シ命令デ、折角改正シタモノヲ壞スヤウナ命令ガ出ルト、改正ノ趣旨ヲ没却シマスルシ、是ハ鑛夫ノ生活ノ増進ト云フコトニ付テノ改正ノ趣旨デアリマスルカラ、自己ノ重大ナル過失ト云フ點ヲ除カレ、ソレガ又命令ニ依テ何等カ加ハルト云フコトニナリマスルト、前後撞着スルト思ヒマス、尤モ鑛山ノ興廢ト云フコトハ、國ノ興廢ニ關スル重大ナル問題デアリマスレドモ、ソレハ御説ノ通り別ニ鑛業警察ナリ、其他ヲ以テ萬全ヲ期シテ戴イテ、此命令ニハ相成ベクハ改正ノ趣旨ヲ没却スルヤウナ考慮ハ一切廻ラシテ戴カナイヤウニ私ハ希望スルノデアリマス、此點ニ付テ御意見ヲ伺ヒマス

○池田政府委員 鑛業法ト工場法トハ少シ立前ガ違テ居リマスレドモ、デスカラ、一方ハ勅令ノ規定ニ讓リ、一方ハ命令ノ規定ニ讓ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、實ハ鑛業法ハ大分立法モ古イモノデアリマシテ、其後色々ノ點ニ於テ調査ヲ重ネテ、多少直サナケレバナラスト思フヤウナ事ガ段々ニアリマスノデ、所ガ其直シマスル事項ノ中ニハ、是方亦鑛業ノ全體ノ振興ノ上カラ考ヘマシテ、非常ニ致命ヲ制スルヤウナ問題モアリマスノデ、其等ニ付キマシテハ輕々ニ議論ノ上ニ於テノミ良イト思フヤウナ事デモ改正ヲ欲シマセヌノデ、能ク實情ヲ調査シテ、其實情ガ明カニナッテ適當ナリトスル改正ヲシタイト云フ積リデ、只今其等ノ事項ニ付テ實際ノ調査ヲ漸次ヤッテ居リマスルヤウナ關係モアリマシテ、其等ノ調査ガ未ダ片付キマセヌノデ、隨テ此運用ノ結果改正ヲ要スル點ガ何程デアルカト云フ御問ニ對シテハ、只今ノ所御答ヘスル時機デナイト御承知ヲ願ヒタイ、併シ遠カラズ適當ナル機會ニ於テ、完全ナル調査ヲ基トシタル改正案ヲ提ゲテ御協賛ヲ仰グ時機モアラウカト考ヘマス、今回ノ改正ハ是ハ全ク法律案ノ提出理由書ニ簡明ニ書イテアリマスルガ如クニ、工場法ノ改正ニ伴フ結果デアリマス、工場法ノ十五條ノ規定ハ參考書トシテ差上ゲテアリマスルガ如クニ、現行ノ工場法ノ規定ハ現行ノ鑛業法ノ八十條ノ規定ト其内容ヲ全ク同ジクシテ居ッタノデアリマス、然ルニソレガ昨年ノ議會ニ於キマシテ、工場法第十五條トシテ御覽ノ通りニ改マリマシタノデ、而シテ其法律ハ昨年

ノ三月二十八日ニ公布セラレテ居リマス、其公布セラレタル改正ノ工場法ハ之ニ伴フ施行令ノ審議ヲ經マシテ、適當ノ機關、適當ノ手續ヲ盡シマシテ、近ク施行ノ運びニ相成ッテ居リマス、一面工場労働者ガ斯様ナル扶助ノ原因ニ付テ制限ヲ改正セラレ、又扶助ヲ受クベキ者ノ範圍ガ擴張シマシタ以上ハ、是ト其生計ノ維持、生活ト云フ點ニ於テハ全ク同様ニ見ルベキ鑛業労働者ノ方ニ對シマシテモ、同ジヤウニ規定ノ改正ヲ致シマスコトガ相當ナリト認メマシテ、今回ノ提案ヲ致シタノデアリマス、全ク工場法ノ改正ニ伴フモノト御承知ヲ願ヒタイト考ヘマス、只今重大ナル過失ノ文字ヲ削ルコトニ付キマシテ、段々ニ御話モアリマシタノデアリマスガ、此點ニ付テハ實ハ先程赤間君ノ御質問ニ對シテハ、工場法ノ改正ニ伴フモノデアリマスガ、尙ホ其實質ノ理由トドモ申シマスカ、詰リ是ハ工場法ノ改正ニ付キマシテモ同様ニ言ハレル實質的ノ理由デアリマス、左様ナ事ニ對シテ御話申上ゲタ次第デアリマス、而シテ命令ノ規定ヲ以テ此法律改正ノ趣旨ヲ没却スルヤウナ規定ヲナサントスルノデアアルカト云フ御問ニ對シテハ、左様ナ意思ハ決シテ持ッテ居ラスノデアリマス、工場法ノ施行令ニ於テモ此休業手當ノ如キ疾病傷害等ニ罹ッタ爲ニ休業スル、サウ云フ者ニ對シテノ手當ハ健康保險法ノ六十一條ニ於テ、故意ニ業務上ノ指揮監督ニ從ハザル爲ニ扶助ヲ要スル原因ヲ造ッタヤウナ場合ニ於テハ、其手當ノ全部若クハ一部ヲ支給セザルヲ得ト云フ規定ガ、一昨年ノ議會デ御協賛ヲ經テ一方ニ於テ出テ居リマ

ス、丁度ソレト同ジヤウナ關係ノ事モアリマスノ
デ、工場労働者ニ對シテモ健康保險法六十一條ノ
趣旨ヲ勅令ノ中ニ規定スル考ニナツテ居リマス、ソ
レト併セマシテ命令ノ規定ニ讓リテアリマス、鑛業
法ノ關係ニ於テモ、同様ノ規定ヲ致シテ業務上ノ
指揮監督ニ從ハザル者ノ扶助ニ制限ヲ致サウトス
ルノデアリマス、大體ニ於テハ御話ノ通り鑛業警
察、或ハ鑛業主等ガ十分ニ注意致シテ呉レルコト
ニ信賴シ、且又鑛夫勞役扶助規則ニ基イテ、過失
ノナイヤウニ十分取締ルト云フコトニシテ置キマ
シテ、又鑛業ノ大體ノ安全ノ爲ニハ、十分ニ注意
致シマシテ其方面ノ行政ガ行ハレルコトヲ期シ、
又鑛業者自身ノ注意トヲ以テ左様ナ點ニ於テ安全
ヲ期スルモ尙且不幸ニシテ生計ノ根據ヲ奪ハル、
ト云フヤウナ事實ガ生ジマシタナラ、之ニ對シテ
不問ニ附スル譯ニイキマセヌカラ、過失ノ有無ヲ
問ハズニ其死亡ノ事實ニ對シテ之ヲ扶助スルヤウ
ニシタイト云フ趣旨デアリマス、此法律ノ趣旨ハ
命令ヲ以テ覆ヘスト云フヤウナ考ハ毛頭持ッテ居
リマセヌ

○赤間委員 只今政府委員ノ説明ニ依リマスレ
バ、健康保險法第六十一條ト同ジヤウナ規定ヲ設
ケルト云フヤウナコトデアリマシタガ、併ナガラ
現行ノ鑛業法第八十條ニハ重大ナル過失ト書イテ
アルノニ、之ガ改正法ノ命令ニ於テハ健康保險法
六十一條ノ規定ノ通りニナリマス、固爭若ハ泥醉
ニ因リ又ハ故意ニ危害豫防ニ關スル業務上ノ監督
者ノ指揮ニ從ハザルニ因ッテ生ジタル事故トアリ
マスノデ、故意ニ監督者ノ指揮ニ從ハナカッタ場

合デナケレバ傷害トナラヌコトニナツテ居ル、所
ガ先程モ申シマシタヤウニ監督者ノ方デハ十分注
意致シテ居ッテモ、或ハ「ボーリング」ヲシナイト
カ、或ハ燐寸ヲステハイカスト云フノニ、ツイ
煙草ヲ喫ヒタイ爲ニ燐寸ヲ摺ッタトカ、安全燈ノ
戸ヲ開ケタトカカスル、其爲ニ發火スルヤウナ場合
ガ往ミアリマス、不注意ノ場合ニモソレガアラウ
ト思ヒマス、斯様ナ場合ニハ矢張鑛業權者ハ此規
定ニ依ッテ非常ナ負擔ヲシナケレバナラヌ結果ニ
陥リハシナイカト思ヒマス、而シテ此點カラ考ヘ
マスレバ、今政府委員ノ説明ノ中ニモ確ニアツタ
ヤウニ伺ヒマシタガ、鑛業法ト工場法トハ多少趣
ヲ異ニスル所ガアル爲ニ、工場法ノ第十五條ニ於
テハ勅令ノ定ムルコトコロニ依リト云フコトニナ
テ居ルノヲ、今度ノ鑛業法ノ改正案ニ依リマス
ト、勅令トハセズシテ命令ニ於テ定ムルコトニ
ナツテ居リマス、サウ云フヤウニ多少異ル所ノア
ルモノヲ、必ズシモ同ジヤウナ文句ヲ並ベテ取締
ラナケレバナラヌト云フコトハアルマイト思ヒマ
ス、既ニ政府ニ於テ事情ガ異ルモノト認メラル、
ナラバ、何モ現行法ヲ改正シナクモ宜イカト思
ヒマス、甚ダ失禮デハアリマスガ炭鑛等ノ事情ヲ
能ク御覽ニナツテ居ルカドウカデアリマス、只
今鑛業警察ノ御話モアリマシタケレドモ、鑛業警
察ノ方デ取締ッテ居ルノハ、現在ノ鑛務署デアリマ
スガ、鑛務署ノ役人ガ來タトコロデ、或ハ炭坑ノ
坑外ヲ見廻ッテ見ルトカ、坑内ニ遣入ッテモ一部分
ヲ見ル位ノモノデ、鑛夫ガドウ云フ所ノ仕事ヲシ
テ居ルカ、ト云フコトハ到底鑛業警察ノ手ノ及ブ

範圍デハナイト思ヒマス、此方面ニマデ鑛業警察
ノ力ヲ及バサントスレバ、政府ハ何百万圓、何千
萬圓ノ經費ヲ鑛業警察ノ方ニ拂ハナケレバナラ
ヌ、然ラズシテ今日ノ鑛業警察ノ力ニ信賴セント
スルコトハ、私共ハ信ズルコトガ出來ナイノデア
リマス、社會局ノ方デハ其様ナ事ニ付イテハ農商
務省、殊ニ鑛山局ノ方ナドト御打合せニナツテ居
リマスガ、實際ノ事情ヲモウ少シ御考ニナリマシタ
ナラ、斯様ナ重大ナ改正ハ容易ク出來ルモノテハ
ナイト存ジマスガ、一應政府委員ノ御所見ヲ伺ヒ
マス

○池田政府委員 色ミナ點ニ御質問ガ互ッテ居タ
ヤウニ考ヘマスガ、健康保險法ノ六十一條ニアリ
マス、鬭爭又ハ泥酔ニ因リト云フヤウナ言葉ガ脫
ケテ居リマスノハ、斯様ナ鬭爭トカ泥酔ト云フヤ
ウナコトハ是ハ業務上ノ問題デアリマセヌ、業
務ヲ離レテノ事ニナリマスカラ、是等ノ點ニ付テ
ハ申上ゲナカッタデアリマス、ソレカラ鑛業法
ノ方ハ命令ニ讓ッテ居ル、ソレト同ジヤウナ規定
ガ工場法ノ方デハ勅令ニ讓ッテ居ル、之ニ對シテ
鑛業ト工場トハ自カラ違ッテ居ルコトヲ政府ニ於
テハ認メテ居ルデハナイカト云フコトデアリマシ
タガ、扶助ヲ要スル關係ニ於テハ全ク鑛夫ト工場
ノ労働者モ同ジ關係ニアルト心得テ居リマス、唯
唯一ハ勅令ニ讓リ、一ハ命令ニ讓ッテ居リマスル
コトハ、是ハ全ク沿革ノ理由ニ基クモノト御承
知ヲ願ヒタイト考ヘマス、既ニ現行ノ鑛業法ニ於
キマシテモ、斯様ニ施行規則ニ類スルヤウナコト
ハ之ヲ命令ノ規定ニ現在讓ッテ居ルノデアリマス、

之ニ反シテ工場法ノ方ニ於キマシテハ、現行ノ規定ト雖モ是ハ新シキ立法デアルカラデアアルカモ知レマセヌガ、現ニ勅令ノ規定ニ讓テ居リマス、此沿革ニ依リマシテ今回モ改正工場法ノ方ニ於キマシテハ、勅令ノ規定ニ之ヲ讓リ、鑛業法ノ方ニ於キマシテハ之ヲ命令ノ規定ニ讓テ居ルト云フ譯デアリマシテハ、是ハ全ク法律ノ發布セラレマシタ時期ヲ異ニ致シテ居リマスル沿革ノ理由ニ因ル次第デアリマス、其他ニハ何モ理由ハナイノデアリマス、然ルニ一方ハ命令ヲ以テ定メルニシマシテモ、其命令ノ内容トシマシテハ之ヲ輕ク定メルト云フヤウナコトヲ致スコトハ考ヘテ居リマセヌ、全ク工場法ニ伴フ勅令ニ依テ定メラレルノト、其内容ヲ同ジクスルヤウニ致シタイト云フ考デ居リマス、即チ扶助ヲ要スルノ點ニ於キマシテハ、彼ト此トノ間ニ區別スベキ理由ハナイト考ヘマスノデ、工場法ニ基ク勅令ト其内容ヲ同ジクシタ命令ガ出ルモノト御承知ヲ願ヒタイト考ヘマス、此意味ニ於キマシテハ段々ノ御質問ニ應ジマシテ、工場法ノ勅令ノ内容トシテ規定セラレマスルヤウナ事項ニ付キマシテ、鑛業法ニ伴フ命令ニモ、其實質ニ於テハ斯様ナ事項ガ段々ニ規定セラレル管デアルト云フコトヲ申上ゲタ次第デアリマス、鑛業警察ノ問題ニ對シマシテ、段々ノ御意見モゴザイマシタガ、如何ニモ坑ノ中ニ於ケル警察ヲ鋭敏ニシマスルコトハ、隨分困難ナ事モアラウト考ヘマス、サリナガラ政府トシマシテハ出來得ベキ限リ鑛業警察ノ鋭敏ナルコトヲ期シテ居ル譯デアリマス、而シテ今回ノ改正ニ付キマシテモ農

商務ノ方トモ十分ニ相談モ致シ、鑛務署長等ノ意見モ微シテ居リマス、殊ニ又斯様ナ問題ニ對シマシテハ社會局ト致シマシテハ、單ニ理論ノ上ニノミ拘泥シテ諸般ノ施設ヲ敢行スルト云フヤウナコトハ、是ハ今日ノ我國ノ實情ニ直ニ適スルカドウデアアルカト云フコトニ付キマシテハ、大ニ考慮ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、隨テ關係各廳ノ當局ナリ、或ハ學識經驗ノ有リマスル者ト云フヤウナ者ノ中ニ參與ト云フヤウナ制度ヲ設ケマシテ、而シテ社會局ノ重要ナル局務ニ參與セシメテ居リマス、其參與セシメテ居リマス者ノ中ニハ、工場ノ經營者トシテ堪能ナル人モ居リマスレバ、又鑛業權者トシテ堪能ナル人モ居ルト云フヤウナ次第デアリマシテ、サウ云フヤウナ人々ノ意見ヲ十分ニ參酌致シマシテ、而シテ是ハ單ニ鑛業法ト申シマセヌ、工場法ノ改正ナリ、或ハ工場法ノ施行令ヲ作り、又鑛業法ノ施行命令ヲ作ルト云フヤウナ際ニハ、サウ云フヤウナ機關ノ議ニ付シマシテ、案ヲ整ヘテ居リマスノテ、決シテ唯ミ官僚ノ徒ガ理論ニ拘泥シテ事ヲ輕々ニ斷ズルト云フヤウナコトハ毛頭致シテ居リマセヌカラシテ、實情ヲ申上ゲテ御諒解ヲ願ヒタイト考ヘマス

カト思ヒマス、此點ガ甚ダウモ懸念セラル、ヤウニ思ヒマス、健康保險法ノ六十一條ニハ「故意ニ危害豫防ニ關スル業務上ノ監督者ノ指揮ニ從ハザルニ因テ生ジタ事故」現行鑛業法ノ規定ニ依リマス、自己ノ重大ナル過失ニ因ラズシテ業務上ノ負傷疾病シタ者」ト云フ斯ウ云フコトニナッテ居リマス、新ニ設ケラル、所ノ命令ノ中ニ矢張此健康保險法ノ六十一條ノ規定ノヤウナ風ニ、故意ニ危害豫防ノ指揮ニ從ハナカッタ者ト云フコトニ限定セラレルコトニナレバ、其他ノ重大ナル過失ハ除外サレルヤウナコトニナリマス、鑛業權者ノ被ムルバキ結果ハ重大ナルモノガアルト信ジマス、マダ命令ノ案モ出來テ居ナイカモ知レマセヌケレドモ、新ニ御出シニナル所ノ命令ニハ、健康保險法ノ六十一條ノヤウナ風ニ規定セラル、御含ミデゴザイマスカ、ドウデゴザイマスカ、一應御伺ヒ致シタイ

○池田政府委員 是ハ文字ノ論デアリマスガ、解釋トシテハ斯ウナルト思ヒマス、只今ノ健康保險法ノ文字ニ致シマシテモ「故意ニ」トアリマスコトハ、故意ニ監督者ノ指揮ニ從ハナイト云フコトデアリマス、即チ業務上ノ監督者ノ指揮ニ從ハナイト云フヤウナ爲ニ負傷ヲ致シタリ、疾病ニ罹ラリシタ時分ニハ、扶助料ヲ支給セザルコトヲ得ル、斯ウ云フコトニ相成リマス、大體文字ガ若モ此健康保險法ノ文字ガ或ハ誤解ヲ招クト云フヤウナコトガアリマスレバ、此文字ヲ改メルニハ吝カデハアリマセヌガ、趣旨ハ左様ナ趣旨デアリマスカラ、只今色々御心配ノコトモゴザイマシタ

ガ、適當ト致シマシテハ、工場法ノ施行令ニ於キマシテモ、勅令ニ於キマシテ「業務上ノ監督者ノ指揮ニ故意ニ従ハザルニ因リ事故ヲ生ゼシメタルトキハ」ニ云々ト云フ規定ヲ設ケテ居リマスノデ、ソレト同ジ規定ニ致シタイ考デ居リマス

○赤間主査 重大ナル過失ト云フ場合ニハ、怠慢ノ場合モ含ミハシナイカト思ヒマス、故意ト云フコトニナレバ、怠慢ノ場合ハ含マナイヤウニナリハシナイカト思ヒマス、或ハ鑛夫ガツイウツカリ命令ハ受ケテ居ツケレドモ、眠ツテ居ツテ爲スベキ仕事ヲシナカッタ爲ニ非常ナ損害ガ起ツテ來タト云フヤウナ場合ガ往々ニシテゴザイマスガ、斯様な場合ハ故意ト云フコトニハ言ヒ兼ネマセウト思ヒマス、重大ナル過失ト云フコト位ニハ私ハ見ラ

ル、カモ知レマセケレドモ、監督者ノ方デハ十分ニ注意ヲ與ヘ、十分ノ指揮ヲ致シテ居ツテモ、ツイウツカリ眠ツテ居ツテ其指揮ニ従ハナカッタト云フヤウナ場合ガアリハシナイカト思ヒマスガ、斯様な場合ハ故意ト云フコトニ限定シテシマツテハ、包含シナイヤウナコトニナリハシナイカト思ヒマスガ、是等ノ場合ハ新タナル命令ヲ御出シニナル場合ニハ、唯々故意ト云フコトデハ私ハ盡サナイヤウニ考ヘマスルガ、尙ホ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○池田政府委員 段々結局法律論ニナツテ來ルヤウニ考ヘマスガ、ドウモ業務上ノ死亡デアリ、又業務上ノ關係デ身體ニ傷害ヲ貽シテ不具癱瘓トナツト云フヤウナ場合ニハ、鑛夫ノ過失ガ有ルトカ無イトカ云フヤウナコト、或ハ過失ノ輕重ト

云フヤウナコトデ、扶助ヲスルトカセヌトカ云フコトヲ決メマスコトハ、随分酷デハナイカト考ヘラレマス、又實際上ノ問題トシマシテモ、重過失デアルトカ、輕過失デアルトカ、今ノ職務上ノ怠慢デアルトカ、何トカ云フヤウナコトヲ判別シマスルコトハ非常ニ困難ノ事デモアラウト考ヘマス、隨テ適用上ニ於キマシテモ非常ニ疑ガアリ、又動モスレバ適用上ニ於キマシテ色ミト争端ヲ滋クスル原因トナリ、其爲ニ扶助ノ出來難イ、或ハ遲ラシムルト云フヤウナコトノナイヤウニ致シタイト云フコトガ、大體現時ノ立法ニ於キマシテ、重過失トカ云フヤウナモノヲ法律ノ文面ニ付テ書表サナイト云フ理由デゴザイマスルン、而モ左様な理由ガ工場法ニ於キマシテモ議會ノ御協賛ニ依ツテ削ラレタコトニ相成ツテ居リマス、ソレト同様ニ今回モ鑛業法ニ付キマシテハ鑛夫ニ對シテ同ジヤウニ取扱ツテ行キタイト云フノ趣旨カラ、重過失ト云フヤウナ言葉ヲ除キマシタ次第デアリマス、只今段々承ツテ居リマスルト、命令ノ簡條ニ於キマシテ結局今ノ法律論ニ戻ツテ來ルヤウニ考ヘマス、唯々此扶助ノ原因ノ制限ニ關シマシテモ、亦扶助ヲ受クベキ者ノ範圍ニ付キマシテモ、此法律ノ言葉タケデハ明確デアリマセヌカラ、之ヲ明確ナラシメマスル爲ニ 命令デ以テ相當ノ規定ヲ補充シタイト云フ趣旨デアリマス、其命令ノ規定トシマシテハ無論法律ガ善加ヘテ居リマセヌ事ニマデ擴張シテ書クコトハ出來ヌ譯デアリマス、法律ノ規定シテ居リマスル文面ニ相當シテ、其内容ノ不明デアアル所ヲ明カニスルト云フコトニ止マルハ

勿論デアリマスルガ、斯様なコトハ申スマデモナク御承知ノ事デアリマス、ソコデ其命令トシテ然ラバドシ内容ニナルノデアラウト云フコトニ付キマシテ、工場法ニ於ケル實例ヲ申上ゲマシテ、丁度健康保險法ノ扶助金ノ制限ニ關スル規定ノ如キモノハ、是ハドコノ勞働者ニ致シマシテモ扶助ノ關係ニ於テハ全く同ジ事情ニ在ル、斯様な考ヘラレマスガ故ニ、此立法例ヲ本トシマシテ、業務上ノ指揮ニ従ハナカッタ爲ニ負傷ヲシ、疾病ニ罹ルト云フヤウナ場合デアリマスルナラバ、扶助料ヲ支給シナイコトニスルト云フ規定ヲ設ケタイト申上ゲテ居ル次第デアリマス、デ只今段々ニ御指摘ノ事ハ、結局サウ云フ規定ヲ設ケマシタ時分ノ適用上ノ問題デアラウト考ヘマス、立法上ノ問題ニアラズシテ適用上ノ問題デアラウト考ヘマス、適用上ニ付キマシテハ疑義ノナイヤウニ十分ニ命令ニ於テハ注意スル積リデアリマス

○山口委員 現行鑛業法第八十條ノ「自己ノ重大ナル過失」ト云フ文句ヲ除クカ否カト云フコトニ付テ、幾多政府委員ノ御答辯、詰リ現代立法ノ趨勢カラ考ヘテ是ヲ除クト云フ言葉ハ私ノ了承スル所デアリマス、能ク分リマシタ、唯立法ノ趨勢ハ然リデアリマスケレドモ、赤間君其外ノ諸君ガ或ハ御心配ノ點ハ此點デヤナイカト思ヒマスノデスガ、ソレハ實例ニ於テ兎ニ角現行鑛業法ノ第八十條ノ自己ノ重大ナル過失ト云フヤウナコトヲ適用サルル場合ガ非常ニ多イノデアリマス、立法ノ趨勢如何ニ拘ラズ、之ヲ除カレテハ困メト云フコトノヤウニ私ハ承リマシタノデスガ、シテ見マスル

ト私ノ御伺シタイ要點ハ、現行鑛業法ノ實施ノ狀況ニ鑑ミマシテ、自己ノ重大ナル過失ニ因リテ云々ト云フヤウナ場合方屢ニ問題ニ上リマスコトデアルカ否カ、詳シイ統計ノ事デナクテモ大體ノコトヲ承リマシテ、之ヲ除イテモ御心配ノ點ハナイト云フコトガ明瞭ニナリマシタナラバ、御質疑ノ點ハ分ルデアラウト思ヒマスカラ、其點ヲ承リタイ、ソレカラ尙ホ赤間君ノ申サレタ實例デアリマスガ、鑛夫ガ坑道ニ遣入ッテ、安全燈カラ火ヲ取ッテ煙草ヲ喫フト云フヤウナ實例ヲ出サレタヤウデアリマスガ、私竊聞ニシテ此坑道ノ内部ノ事ヲ知リマセヌガ、サウ云フ意味ノ場合ニハ、例ヘバ這入ル時ニハ、色々ノ身體上ノ検査ヲシテ這入ルトカ何トカ、格別ノ鑛業取締上ノ規則モアラウト思ヒマスノデスガ、ソレ等ノ事ニ付テノ實情、若シ御分リデアリマシタナラバ、或ハ是ハ農商務省ノ鑛山局ノ方ニ御伺スルノガ途カモ知レマセヌケレドモ、御伺シタイノデアリマス、其點トソレカラ尙ホ命令ニ云々ト云フ現行ノ鑛夫勞務扶助規則デアリマスガ、此現行ノ規則ハ現行法ノ八十條ニ該當スル此規則ノ内容ヲ一寸承リタイノデアリマス

カト云フコトハ、事實問題ト致シマシテハ判定ニ困難ナ問題デゴザイマス、隨テ果シテ重大ナル過失ニ基イテ災害デアルカ、ドウデアアルカト云フコトハ、統計ニ現スコトハ困難デゴザイマシテ、日本ノ災害統計ニ於テハ、ドレダケノ割合ガ重大ナル過失ニ基イテ居ルカヲ明確ニ御答スルコトガ出來ナイノヲ遺憾トスルノデアリマス、獨逸ノ統計ナシカデ見マシテモ、千九百六年以降ニ付テハ、ハッキリシタ此方面ノ統計モ出來テ居ナイヤウニ聞イテ居ル位デアリマス、實際問題ト致シマシテハ、鑛業主ハ故意ニ基クモデアラウガ、重大ナル過失デアルト否トヲ論ジナイデ扶助シテ居ルト云フヤウナ實況ニナッテ居ルノデアリマシテ、扶助ニ關スル紛議ト云フモノハ、或ル鑛山地方ニ於テハ、相當ニ無イコトハナイノデアリマスガ、特ニ計數デ申上ゲルコトハ出來ナイノデアリマス、尙ホ立法ノ趨勢ニ付テハ、固ヨリ御了解ノ通りデゴザイマスガ、鑛業主ニ故意又ハ過失ガアリマシタナラバ、民法上ノ問題トシテ、不法行為ニ因ル所ノ損害賠償ノ責任ガアル譯デアリマス、サウシテ若モ勞働者ニ於テ、或ハ勞働者ノ利害關係ニ於テ、鑛業主ノ故意又ハ過失ガ明白ニ證明シ得ラレルナラバ、其賠償ノ金額、賠償ノ責任ノ範圍ハ、恐ラクハ鑛夫勞務扶助規則ト云フ鑛夫ニ關スル命令ナシカニ定メテ居ル範圍、或ハ工場法ノ施行令ニ定メテ居ル範圍ヨリモ、實際上ハ大キイモノニナラウト思フノデアリマス、併ナガラ其證明ハ實際非常ニ困難ガアッテ出來ナイ、ソレデ若シモ此扶助規定ニ依ル賠償ヲ致シマシタ

ナラバ、一應ハ鑛業主ノ賠償責任ハ終ル譯デアリマス、サウ云フヤウナ關係カラ、立法ノ趨勢トシテモ、最初ノ民事責任ノ時代カラ段々進シテ、鑛業主ノ無過失ノ責任義務ト云フコトハ、殆ド文明國ヲ通ジテ共通ノ規則デアアル、鑛業主ニ過失ガ無クテモ、賠償責任ガアルト云フコトニナッテ居ル譯デアリマス、其代リニ勞働者ノ方ニ付テモ、故意ノ場合ハ格別デアリマスガ、過失ノ場合ニ於テモ賠償ヲスルト云フヤウナ立法ノ趨勢ニナッテ居ル次第デアリマス、今ノ坑内デ煙草ヲ吸フ爲ニ燐寸ヲ擦ッテ、ソレカラ爆發ヲ起シタト云フヤウナ事例モ、實際上デハ山口君ガ御話ニナッタヤウニ、殊ニ炭坑ニ於テハ重大ナル結果ヲ生ズルコトデアリマスカラ、入坑ノ際ニハ嚴密ナル検査ヲ行フコトニナッテ居リマス、尙ホ鑛業警察規定ヲ補充スル規則トシテ、鑛夫ノ雇傭勞務ニ關スル規定ガ、鑛業法ノ七十五條ニ基イテ鑛務署長ノ許可ヲ受ケテ制定スルコトガ出來ルコトニナッテ居リマス、サウ云フヤウナコトデ、其規定ノ中ニハ仕事ノ上ニ付テノ色々ノ縮取ノ規則モ設ケラレテ居ルヤウナ譯デ、煙草ヲ吸フ爲ノ違反ハ、數カラ申シマスト非常ニ少イ稀ナモノデハナイカト思ヒマス、ソレカ八十條ニ依ル現在ノ命令ノ内容ヲ御承知ニナリタイト云フ御話デアリマシタガ、其規定ハ蓋上ガマスカラ、ソレニ就テ御覽ヲ願ヒマス

○山口委員 唯今政府委員ノ御答辯ニ依リマシト、本案改正ノ限目トデモ謂フベキ點ハ、私ノ了解スル所ニ依リマシト「若ハ本人ノ死亡當時其ノ收入ニ依リ生計ヲ維持シタル者」ト云フ此點ニ在

ルヤウニ解釋サレマス、立法ノ趨勢ト云ヒ、又實際問題トシテ、過失ノ賠償ガ足ラナイ爲ニ、事實重大ナル過失ガアツテモ、無過失ノ賠償責任ヲ鑛業主ガ持ツテ居ルト云フ狀況デアルナラバ、此點ニ付テハ私ハ強イテ御尋シナイデモ宜シイノデアリマスガ、唯モ先程モ申シマシタガ、工場法トノ權衡デアリマスガ、此命令ヲ内務當局ヲ信賴シナイ譯デアリマセヌガ、モット重々シイ程度ノ勅令ト云フヤウナコトニ、改正ノ序ニ御修正ニナル御意見ハナイデアリマセウカ

○池田政府委員 鑛業法ハ御覽ノ通りノ規定デアリマス、又先程モ申上ゲマシタ如クニ、是ハ適當ノ時期ニ適當ノ改正ヲ加ヘタイト云フヤウナ考デモ居リマス、唯モ此一條ノミニ鑛業法ノ他ノ規定ト性質ヲ異ニシタヤウナ規定ヲ入レルコトハ如何カト存ジマス、改正ノ趣旨ハ、反覆申上ゲル通りデアリマス、又理由書ノ中ニモ明記シテアル次第デアリマス、是ノミヲ勅令ニ致スト云フコトニ付テハ、直ニ御贊成致シ兼ネル譯デアリマス

○山口委員 能ク分リマシタ「若ハ本人ノ死亡當時其ノ收入ニ依リ生計ヲ維持シタル者」ト云フノハ、此統計ニ依ルト大體想像ハサレマスガ、先ニ赤間君ノ御尋ニ對シテ御答辯モアリマシタヤウデアリマスガ、ドウ云フヤウナ場合カ、色々ノ場合ガ起ルカ知レマセヌガ、此點ニ關シテ政府委員ノ御考ヲ承リタイノデゴザイマス

○池田政府委員 是ハ全く内縁ノ夫婦ノ關係ニアリマス者ヲ指ス意味デアリマス、左様ニ命令ノ中ニ明記ラスル積リデ居リマス

○赤間委員 諄イヤウデゴザイマスガ、先程山口君ノ質問ニ對シテ政府委員ノ御答辯ハ、鑛業權者ノ不法行為ノ場合ヲ御答ニナツテ居リマス、是ハ當然ノ問題ト思ヒマスガ又池田政府委員ハ法律論ニ涉ルト云フ御話モゴザイマシタケレドモ、敢テ議論ラスル譯デゴザイマセヌ、唯モ質問ヲ致シタイト思フノハ、ドウモ私ハ實際ノ場合ヲ想像シマシテ、甚ダ失禮ナ言分ダケレドモ、實際ノ場合ヲ今日御出席ニナツテ居ル政府委員ノ御方ハ御承知デナイト思ヒマス、例ヘバ機關ニ水ヲ差サナケレバナラヌ場合ガアル、チャン「メートル」ガアツテ、一見シテ此程度ニ來レバ水ヲ差サナケレバナラヌト云フコトガ明ニナツテ居テ、監督者ノ方デモ十分注意シテ居ル、此程度ニナツタラバ水ヲ差サナケレバナラヌト云フコトヲ注意シテ居ルニ拘ラズ、ソレ以下ニ水ノ下ツタ時ニ、矢張水ヲ差サナイ爲ニ、機關ガ破裂シテシマウ、或ハ炭鑛ナリ、石炭鑛ナリ、金屬山デモ巻機械ヲ卷カナケレバナラヌ、モウ或ル程度ニ行ケバ止メナケレバナラヌト云フ所ニ行ツテモ止メナイ、ソレガ爲ニ車ガ走ツタトカ云フヤウナ場合ガ往々ニシテアル、斯ウ云フ例ヲ擧ゲテ言ヘバ、最前申シマシタル「ボーリング」ノ場合ヤ、或ハ安全燈ノ場合——安全燈ノ場合ナドハ至ツテ稀デアルト云フ先程ノ御答辯ノヤウデアリマシタケレドモ、是ガ餘程多イ、ソレハ身體檢査ハ十分シマスケレドモ、燐寸ヲ持ツテ遺入ルノガアル 是ハ身體檢査ヲ嚴重ニスレバ防グコトガ出來マスケレドモ、安全燈ノ蓋ヲ開ケテ煙草ヲ喫フト云フコトガ往々ニシテアル、坑内ニ隠シテア

ル煙草ヲ喫フト云フヤウナコトガ往々ニシテゴザイマス、燈火シタ場合ニ安全燈ノ蓋ヲ開ケテナラヌト云フノニ、開ケルコトガ往々ニシテアル、何處ニ瓦斯ガアルカト云フコトハ、目で見エナイ、私共ノヤウナ素人ハ這入ツテモ何處ニ瓦斯ガアルカ分リマセヌケレドモ、ズット天井ノ方ニ瓦斯ガ充チテ居ルト云フコトハ、女人ニナレバ分ツテ居ル、サウ云フ所デ注意ヲ怠ツテ、安全燈ノ蓋ヲ開ケテ發火スル場合ガ往々ニシテアル、是等ハ何トカ命令法律ノ上デ、重大ナル過失ト云フコトヲ規定シテ置ケバ宜イト思ヒマスガ、之ヲ取除クト云フコトナクバ、之ニ、代ルベキ命令ハナイカ、唯モ工場法ノ規定ト並ベテ、同ジヤウナモノニシナケレバナラヌト云フ理由デ以テ之ヲ改正セラレルト云フコトハ、或ハ政府當局ノ方々ガ、實際ノ事情ニ深ク御通ジニナツテ居ナイ結果、ドウモ二ツノ法律ヲ並ベテ見ルト、オカシイカラ變ヘナケレバナラヌト云フノデハナイカ、法律ノ改正デモスル場合ニハ、他ノ法律ト比較シテ見テ、權衡ガ取レナイカラ改正スルト云フヨリモ、實際ノ上ニ於テ斯ウ云フ風ニ改正スル必要ガアル、ソレ故斯様ニ改正スルト云フコトノ御考ヲ願フベキ問題デナイカト思ヒマス、今申上ゲルヤウナ場合ニハ、單ニ故意ト云フ文字ノ中ニ含メテシマウト云フコトハ、私ハドウシテモ出來ナイヤウニ思ヒマス、矢張自己ノ重大ナル過失ト云フコトヲ證明スルノニハ困難デゴザイマセウケレドモ、又故意ト云フ場合ヲ證明スルニモ、矢張故意デアツカカナカッタカト云フコトモ、意思ノ證明ガ刑法ノ上ニハ困難ノ場合ガアラウト思ヒマス、唯モ證明ガ困難デアアルガ爲ニ、或ハ歐米諸國ノ立法例

ガドウ云フ風ニナッテ居ルカラ、斯ウ云フ風ニ改正スルトカ、單ニ外國ノ立法例ナドヲ考ヘ、或ハ他ノ法律ト較ベテ見テ、オカシイカラ變ヘヤウト云フ理由デ、法律改正ヲ企テルコトハ、大早計トハ言ヒマセスケレドモ、モウ少シ考慮スベキ問題デナイカト思ヒマス、今申上ゲル重大ナル不注意ノ場合ニ、サウ云フコトハ新ニ御出シニナル所ノ命令ノ中ニハ、御規定ニナリマス御考デアアルカドウカト云フコトヲ、改メテ御尋致シマス

○池田政府委員 度々申上ゲテ居ル通りデアリマシテ、只今ノ所デハ大體工場法ノ施行命令ニ於キマシテ、先程申上ゲマシタ社會局參與ノ人々ノ意見ヲ聽キマシテ定メラレタモノガアリマス、ソレト同ジヤウニ取扱ヒタイト云フ積リデアリマシテ、鑛業法ノ附屬命令ニ就キマシテモ、既ニ社會局ノ參與ノ議モ經テ居ルヤウナ次第デゴザイマス、斯様ナ場合ニ於キマシテハ、同ジヤウニ取扱フヤウニシタイト考ヘテ居リマス、而シテ御案内ノ通り鑛業法ノ適用ハ、鑛山並ニ鑛山ニ附屬シマシタ工場ニモ適用スル次第デアリマス、若シモ鑛業法ト工場法トノ間ニ於キマシテ、彼此區別致スヤウナコトガアリトシマスレバ、鑛山法ノ適用ヲ受ケマス、鑛山附屬ト申シマスカ、何方ガ主デアルカ分ラヌヤウナモノモアルデアラウト思ヒマス、兎ニ角鑛山關係ノ工場ノ方ハ、甚ダ不權衡ナコトニモナル譯デアリマス、左様ナ論ハ別トシマシテ、段々申上ゲマシタガ如ク、鑛夫ノ注意義務ニ就キマシテハ、雇傭勞役規則ノ内ニ於キマシテ、十分ニ之ヲ取締ル途ヲ確ニ致シ、監督ノ上ニ

於キマシテモ、意ヲ用フルダケ意ヲ用ヒ、鑛業權者ノ十分ノ注意ニ依ッテ、鑛夫ノ不注意ノ爲ニ起ル事故ト云フヤウナモノハ、成ベク之ヲ防グヤウニ至ラシメタイト考ヘテ居リマス、而モ尙ホ不幸ニシテ犠牲ガアッタト云フ場合ニ於キマシテハ、鑛業ソレ自身ニ外國ノ立法ナド、云フ問題ヲ離レマシテ、鑛業ソレ自身ノ安定ノ爲ニモ、斯様ナ事ニ於キマシテハ相當ノ措置ヲ執ッテ置キマスコトガ必要ナ事デアラウト考ヘマスノデ、命令ノ規定中ニハ只今御示シニナリマシタガ如キ規定ヲ挿入スルト云フ意思ハ、只今ノ所デハ有テ居リマセヌ

○渡邊委員 今赤間君並ニ山口君ノ質問デ大抵了解致シマシタガ、如何ニモ此改正案ハ、工場法——所謂鑛業上ニ對シテハ重要ナ關係ヲ持ッテ居ルト思ヒマス、詰リ工場法ニ準據スル意味ニ於テ之ヲ改正セラレ、ト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタガ、事實ニ對シマスルト從來ノ鑛夫、段々今マデ質問ニナリマシタ鑛夫自己ノ重大ナル過失ハ之ヲ省クト云フコトハ、實際ノ鑛業能率ノ上ニ付テハ、容易ナラヌ事ト思フノデアリマス、御承知ノ通り地下勞働ハ、上ノ總テノ工業トハ餘程勞働ノ關係ガ違フ、又勞働者其人モ、種々雜多ナ人達ガ此勞働ニ從事シテ居ルノデアリマス、自己ノ過失ト云フ此法文ノアル爲ニ、變災ヲ少クシ得ルコトモ出來テ居ッタ、又其爲ニ注意モ拂ヒ得ルコトモアルノデアリマス、炭坑アタリヲ見マシテ、主トシテ落盤ノ變災ガ多ク、之ヲ私共使フ上ニ對シテハ、此切リ端ハ二尺毎ニ柱ヲ立テ、此切リ端ハ一尺五寸毎ニ柱ヲ立ッテ進メト云フコトヲ嚴重ニ

命令シテ居ルケレドモ、自身違ノ勞ヲ省ク爲ニ、之ヲ意ッテ落盤ノ變災ニ遭フコトガアル、皆是デアアル、又坑道ヲ通ルコトハナラヌト云ッテモ、又シテモ其所ヲ通ッテル、炭車ニ突當ルト云フヤウナ變災ガアル、サウ云フ變災ガアッテモ、從來ハ鑛業變災トシテ扱ッテ居ル、公向キノ變災トシテ扱ッテ居リマスガ、其工夫自己ノ過失ノ爲ナラバ、鑛業法ノ下ニ於テ構ハヌデモ宜イト云フ制裁ノ爲ニ、餘程自身々々ニ注意ヲ拂フコトガ多イ、今度之ヲ法文カラ省クト云フコトニナリマス、素ヨリ好ンデ怪我ヲシタクハナイ、好ンデ死ニタイモノハナイコトハ當然デアリマスガ、自己ノ注意ヲ拂ハナケレバナラヌ責任ノ觀念ヲ薄弱ニスルト云フコトハ、容易ナラヌコト、思ヒマス、上ノ工場デモ同様デアリマスケレドモ、是ハ一般的ニ統一的ニ監督ノ出來ル場所ガ多イ、又相當ノ管理者ガ注意ヲ拂ッテ居レバ、其當業者ハ必ラズ注意ヲ拂フ、炭坑ノ坑夫ノ働ク如クニ、銘々ノ頭、銘々ノ量デ、直グ其所デ裁イテ行クノトハ違フノデアリマス、鑛夫ガ地下ノ勞働者デアラカラ、餘程他ト趣ガ違フ所ガアル、今此社會局ノ方デ、工場デ働ク人モ坑内デ働ク人モ同様デアラカラ、同様ナ待遇ヲスルト云フコトハ、是ハ私共辭サヌノデアリマス、矢張シタイノデアリマスケレドモ、斯ノ如クシテ終ニハ總テノモノハ鑛業モ上ノ工場法ニ準據スルト云フコトガ持上ッテ來タラ、或ハ他ノ工場ニ收容スル者ノ社宅ノ問題、總テノ施設ノヤウナモノガ、他ノ工場ト同様ニ鑛業法ニモ將來行テ行ク、又行ハルベキ御考デアリマスカ、若シ社

宅ノヤウナモノマデモ、他ノ紡績會社ノ工場ニ於ケルガ如キ範圍マデモ、此鑛業法ニ持ッテ來ルト云フコトハ、此鑛業ノ上ニ就テハ大問題デアルト思フノデアリマス、御承知ノ如ク金屬鑛山モ石炭鑛業モ同様デアリマスガ、殊ニ石炭鑛業ニハ唯、數年間採掘シテ終ルヤウナ場所ハ、中々現在アル、九州其他各方面共ニ多イ、唯、三四年乃至十年以内ノモノニ對シテモ、衛生上不都合、住宅上不都合ト云フモノマデモ、工場法ト聯絡シテ行カナケレバナラヌト云フコトニナルト、連モ炭坑事業ノ能率ハ非常ニ失墜スルヤウニ思ヒマス、サウデナクテモ健康保險法ノ如キモノデモ、炭坑ノ方ニ直グ適用スルコトハ私共至ッテ苦シク思フ、アレモ唯、四日以上休メバ百分ノ六十ハ給與スルト云フ、處ガ炭坑ノ勞働ノ方ハ、大抵請負作業デア、彼等ハ働ク日ハ五圓モ六圓モ働クガ、今度三日モ休ム、又ドン、働イテ五圓モ二圓モ取ル、サウ云フ者ニ對シテモ其給與ノ規定ニ準據スルコトニシタナラバ、容易ナラザル矛盾ガ其所ニ出來ルノデアリマス、是ハ素ヨリ勅令デ相當ノ範圍ニ編入サレルモノト思ヒマスガ、要スルニ工場法ヲ適用スル通りニ鑛業法ニ適用シテ行ッテ、矢張金屬鑛山ノモノモ石炭鑛業モ、此事業ガ發達シテ行ク御考デナルカ、サナクトモ今日ハ金屬鑛山ハ無論石炭鑛業モ容易ナラザル生産費ヲ増シテ來テ、困難シテ居ルヤウナ状態デアリマス、私ノ問ヒマス所ハ、待遇ニ對シテハ素ヨリサウ差別ヲ置ク必要ハ無イケレドモ、其自己ノ過失ト云フコトヲ省イタコトハ、實際ノ事業上ニ付テ容易ナラヌ關係

ヲ及ボスデアラウト思ヒマスガ、強テ之ヲ省ク必要デアルカ、ソレカラ又他ノ住宅關係其他ノモノデモ、將來漸次工場法ニ據ラレル御意向デアルカト云フコトヲ御尋ネシタイノデアリマス
○池田政府委員 工場鑛業トヲ全ク同一ニ見ナケレバナラヌ時代モ來ルカモ知レマセヌ、ソレハ將來ノ事ハ何トモ申上ゲ兼ねマスガ、現在ニ於テ工場鑛業ト云フモノヲ全ク同一ニ見ヤウト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ、ソレ、最モ適當ナリトスル所、而モ無論目差ス所ノ産業ノ問題デアリマス、産業ノ興廢ヲ來スト云フヤウナ事、或ハ産業ノ爲ニナラナイト云フヤウナ事ハ、是ハ何レノ産業ニ對シマシテモ、最モ注意ヲ致サナケレバナラヌ點デアリマス、ソレ等ノ點ニ付テハ、十分ニ調査ヲ致シマシテ、ソレゾレノ産業ニ適當ナル法規ヲ以テ臨ムヤウニシテ行キタイト考ヘテ居リマス、唯、此扶助ノ點ニ付テハ、事生活ノ安定ニ關スル問題デアリマス、此點ニ付テハ彼ト是トノ間ニ區別ヲ設クベキ理由ナシト見マシテ、同様ニ致シタイト云フ趣意デアリマス、其他總テノ問題ニ付テ、鑛業ト工場トヲ全然同一ニ取扱フト云フ考ハ、只今ノ所デハ持ッテ居リマセヌ、又現在ニ於テモ鑛山ニ於ケル就業時間トカ、或ハ設備等ニ付テハ、是ハ明ニ工場ノ方ト區別モアリマスコトハ御案内ノ通りデアリマス、將來ニ於テモ斯ノ如キ差別ノアリマスルコトハ、ソレゾレ業體ノ性質カラ考ヘマシテ、已ムヲ得ナイ事ト考ヘマス、之ヲ何モ彼モ同ジヤウニシヤウト云フ趣旨ハ持ッテ居リマセヌ、段々御心配モアルヤウデアリマスガ、

命令ノ中ニ故意ニ業務上ノ指揮者ノ指揮監督ニ從ハナイト云フコトヲ書キマスルト、結局監督者ノ斯ウセヨト云フ指揮ガアッタニ拘ラズ、其指揮ニ從ハナカッタト云フ場合ニ於テハ、即チ故意ニ指揮ニ從ハナイト云フ言葉ノ中ニ入ルノデアリマスカラ、段々實例ヲ擧ゲテ御示シナリマシタガ、承ッテ見マスレバ、左様ナ場合ニ於テハ、即チ故意ニ監督者ノ指揮ニ從ハナイト云フコトノ中ニ入レ得ルモノガ大分アルヤウニ考ヘマス、而モ事項ノ最モ多クアリマスノハ、扶助休業、扶助料ニ關スル場合デアラウト思ヒマス、ソレ等ニ付キマシテハ、只今ノ渡邊サンノ御話ニ依リマスレバ、多ク過失ノ有無ト云フコトヲ問ハズニ、公傷トシテ取扱ッテ居ルト云フ話デアリマス、又工場課長ヨリ申上ゲタ通りノ事トモ合スル次第デアリマス、實際ニ於テハ鑛業權者ノ方デモ随分注意セラレテ、業務上ノ疾病傷害デアリマスレバ、實際扶助シテ居ラレルト云フコトデアリマスノデ、實際問題トシマシテハ此法律ノ改正ノミヲ以テシテハ、鑛業權者ノ方ニハ何等影響ハ無イコトト思ヒマス、只今渡邊サンハ頻リニ注意ノ義務ヲ怠ルト云フコトニナリハシナイカト御心配モアッタヤウニ考ヘマスガ、是モ先程申シマシタ通り、雇傭勞役規則ノ中ニ注意ヲ促ス規定ハ十分ニ規定スルコトガ出來ル譯デアリマス、即チ之ニ對シテハ制裁ヲ以テ臨ムコトガ出來ル譯デアリマス、ソレニ依ッテ鑛業權者ニ於テハ指揮監督ノ任ニアリマス者ガ、適當ナル指揮、適當ナル監督ヲ鋭敏ニ發動シマスレバ、先程申上ゲタヤウニ命令ノ規定ノ運

川ニ依ッテ、御心配ニナルヤウナ事ハアルマイカト考ヘテ居リマス

○養委員 段々御答辯御質問ガアリマシタガ、改正案ノ八十條ノ後段ノ「若ハ本人ノ死亡當時其ノ收入ニ依リ生計ヲ維持シタル者はハ政府委員ノ説明ニ依ルト内縁ノ妻、是ニ限定シテ居ルヤウナ御説明デアリマシタガ、私共此法文ヲ讀ンデハ、サウハドウシテモ取レナイ節ガアルノデアリマス、例ヘバ具體的ノ問題ヲ申上ゲテ見マスルト、兄ノ所ノ母ガ兄ガ死亡シテ、扶養スル義務者トシテ此鑛夫ガ母ヲ扶養シテ居リマシタ場合ニ、是ニ包含スルヤウニ私共ハ考ヘテ居リマス、又兄ノ子供ヲ貫ッテ自分ガ養子ニシテ居ル所ガ、ソレハ戸籍ニ入レテナイ、届出デナイ、實際自分ガ幼少ノ時カラ十位マデ育ッテ居ル、是ハ遺族デモ何デモナイ、法律上ハ兄ノ子デアリマスガ、實際自分ガ養子トシテ自分ガ養子テ居ル、詰リ内縁ノ妻ト同様ナモノデアリマスガ、斯ウ云フモノハ如何ニナルノデアリマスガ、又兄ノ夫婦ガ死ンデ、六ツト七ツニナル子供ガアル、ソレヲ引取ッテ自分ガ育て、居ッテ、サウ云フ場合ハ如何ニナリマスガ、其點ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス

○吉阪内務書記官 段々ト細カイ御質問デゴザイマスガ、職工死亡當時、其死亡シマシタ職工ノ收入ニ依ッテ生計ヲ維持シタル者ヲ扶養スル「デペンデント」ト申シマスガ、サウ云フ者ヲ扶助スルト云フノハ、是ハ外國ニアル事例ヲ申シマスルトナンデゴザイマスガ、矢張立法ノ一ツノ傾向ニナッテ居ル譯デアリマス、日本ニ於テモ内縁ノ夫婦關係

ニアル者、言換レバ單ニ届出ヲ缺イテ、事實上ハ立派ナ夫婦關係ニアッテ、單ニ届出ガナイト云フガ爲ニ、扶助ヲ受ケルコトガ出來ナイト云フコトニナル、非常ニ不都合ナ場合ガ多イ、御手許ニ差上ゲマシタ先達起リマシタ入山炭坑ノ被害者ノ家族ハ、内縁ノ妻ガ相當ニ澤山ゴザイマス、中ニハ連添ウテ子供マデアル、而モ扶養ヲ受ケルコトガ——事實上ハ矢張鑛業主ノ好意デ相當何カナスツタガ、法律上カラ申シマスレバ、何等ノ扶養ヲ受ケルコトガ出來ナイト云フヤウナ地位ニ居ルト云フノハ、日本ノ社會ノ現在、殊ニ鑛夫社會ノ實情ニ合ハナイト云フコトデ、此追加ヲシタイト云フノデアリマス、ソレデ御説ノ通りニ内縁ノ夫婦關係ニアル者以外ニ、扶助ヲ受ケル者モアルノデアリマス、現行ノ鑛業法ノ附則命令ニ於テモ、二十五條ノ三號ニ於テ、矢張斯ノ如クシテ死亡——其收入ニ依リ生計ヲ維持スル者ト云フモノ規定シテ居ルノデアリマス、一昨年御協賛ヲ得マシタ健康保險法ニ於テモ、廣ク收入ニ依リ生計ヲ維持シタル者ト云フコトヲ認メテ居ル次第デアリマス、今回ノ改正ハ、二十五條ノ三號ノヤウナ場合ヲ矢張引續イテ認メテ居ル譯デアリマシテ、實際ニクナツタ自分ノ兄弟ノ子供ヲ引取ッテ居ルヤウナ場合、其場合ニ子供ガ家族ニナッテ居リマスレバ、家族トシテ扶養ヲ受ケテ居リマスレバ、矢張最後ノ順位者トシマシテ、一番最後ノ配偶者モナシ、直系尊屬モ卑屬モナシト云フヤウナ場合ニ、最後ノ順位者トシテ扶助ヲ受ケルコトガ出來ルコトニナッテ居リマス、其主義ハ矢張繼承シテ行キタ

イト思ッテ居ル次第デゴザイマス
○佐々木委員長 質問ハ大體ニ於テ終了スルコトニ致シマシテ、尙ホ特ニ必要ヲ御認メニナツタ場合ニハ、討論ニ先ダッテ質問ヲ許スト、斯ウ云フコトニ致シテ、今日ハ是デ閉會ヲ致シマス
午前十一時五十三分散會

大正十三年七月二十三日印刷

大正十三年七月二十四日發行

衆議院 事務局

印刷者 印刷局